



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月7日

上場会社名 ライト工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1926 URL <http://www.raito.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 和夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 西 誠 TEL 03-3265-2555  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	48,000	4.7	3,698	△2.4	3,990	1.0	2,835	3.7
2019年3月期第2四半期	45,847	△0.3	3,790	△8.9	3,951	△9.9	2,734	△11.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,677百万円 (△11.8%) 2019年3月期第2四半期 3,036百万円 (△10.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	54.66	—
2019年3月期第2四半期	52.02	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	96,370	64,760	67.1	1,246.30
2019年3月期	96,745	62,747	64.9	1,209.47

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 64,658百万円 2019年3月期 62,747百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	38.00	38.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,000	0.2	9,800	1.0	10,300	1.7	6,800	4.4	131.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）  
（参考）特定子会社には該当致しませんが、当連結会計年度より以下の1社を連結の範囲に含めております。  
RAITO-FECON INNOVATIVE GEOTECHNICAL ENGINEERING JOINT STOCK COMPANY

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	57,804,450株	2019年3月期	57,804,450株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	5,924,153株	2019年3月期	5,923,928株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	51,880,434株	2019年3月期2Q	52,575,169株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果になる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計方針の変更) .....	8
(会計上の見積りの変更) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得情勢の改善や高水準の企業収益を背景に、引き続き緩やかな回復基調が継続しました。一方で海外におきましては、通商問題を巡る緊張の増大や中国経済の減速による影響が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況が続きました。

建設業界におきましては、政府建設投資は引き続き高水準で推移し、民間建設投資につきましても、高水準の企業収益等を背景に設備投資が増加傾向にあるなど、良好な受注環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は、前年度多発した自然災害の復旧工事や官公庁発注の斜面・法面対策工事の受注が増加したことなどにより、613億1千1百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

売上高は、前年同期と比べ、受注高の増加に伴い手持工事が増加し、当社を中心に各グループ会社においても施工が順調に進捗したことにより、480億円（前年同期比4.7%増）となりました。

利益面では、土木工事の採算性は高水準を維持したものの、建築工事において採算性が低下したことにより売上総利益率を低下させましたが、施工高の増加に伴い売上高が増加したため、売上総利益は87億7千1百万円（前年同期比2.5%増）となりました。一方で、営業利益につきましては、販売費及び一般管理費が増加したことにより、36億9千8百万円（前年同期比2.4%減）となりました。また、持分法による投資利益の計上による営業外収益の増加により、経常利益につきましては39億9千万円（前年同期比1.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億3千5百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における受注の状況は以下のとおりです。

事業・工種別	2019年3月期第2四半期		2020年3月期第2四半期		比較増減	増減率
	受注高（百万円）	構成比	受注高（百万円）	構成比		
斜面・法面対策工事	21,295	35.6%	24,441	39.9%	3,145	14.8%
基礎・地盤改良工事	24,325	40.7%	22,344	36.4%	△1,980	△8.1%
補修・補強工事	1,654	2.8%	2,544	4.1%	889	53.7%
環境修復工事	2,132	3.6%	1,068	1.7%	△1,063	△49.9%
一般土木工事	1,760	2.9%	1,277	2.1%	△483	△27.5%
建築工事	7,994	13.4%	9,401	15.3%	1,406	17.6%
その他工事	671	1.1%	235	0.4%	△435	△65.0%
合計	59,834	100.0%	61,311	100.0%	1,477	2.5%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、現金預金の減少及び受取手形・完成工事未収入金等の減少が、資本業務提携に伴う関係会社株式の取得による投資有価証券の増加を上回ったことにより、前連結会計年度末に比べ3億7千4百万円減少いたしました。

(負債)

負債につきましては、支払手形・工事未払金等の減少及び税金の支払による未払法人税等が減少したことにより、前連結会計年度末に比べ、23億8千6百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加が、株主配当金の支払いによる減少を上回ったため、前連結会計年度末に比べ、20億1千2百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月10日公表のとおり、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	21,992	19,010
受取手形・完成工事未収入金等	36,126	34,248
有価証券	5,299	1,999
未成工事支出金	3,881	5,213
商品及び製品	25	34
仕掛品	0	0
材料貯蔵品	779	570
未収入金	283	182
その他	1,271	1,000
貸倒引当金	△46	△44
流動資産合計	69,614	62,214
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,109	5,013
機械・運搬具（純額）	2,860	3,217
土地	10,037	11,356
リース資産（純額）	38	41
建設仮勘定	113	316
その他（純額）	310	268
有形固定資産合計	18,470	20,213
無形固定資産	244	278
投資その他の資産		
投資有価証券	3,250	8,155
退職給付に係る資産	898	1,044
繰延税金資産	1,273	1,171
その他	3,365	3,666
貸倒引当金	△371	△374
投資その他の資産合計	8,416	13,663
固定資産合計	27,131	34,155
資産合計	96,745	96,370

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	19,161	17,407
短期借入金	870	843
1年内返済予定の長期借入金	92	—
未払法人税等	2,219	1,187
未成工事受入金	3,380	4,469
完成工事補償引当金	115	129
工事損失引当金	145	131
未払費用	2,568	2,018
その他	4,492	4,321
流動負債合計	33,046	30,509
固定負債		
長期末払金	44	187
リース債務	15	15
繰延税金負債	2	2
再評価に係る繰延税金負債	786	786
役員株式給付引当金	40	48
その他	61	61
固定負債合計	950	1,101
負債合計	33,997	31,610
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,119	6,119
資本剰余金	6,358	6,358
利益剰余金	53,009	55,066
自己株式	△2,792	△2,793
株主資本合計	62,694	64,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	530	440
土地再評価差額金	△1,107	△1,107
為替換算調整勘定	572	515
退職給付に係る調整累計額	58	58
その他の包括利益累計額合計	53	△92
非支配株主持分	—	101
純資産合計	62,747	64,760
負債純資産合計	96,745	96,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	45,503	47,676
兼業事業売上高	344	323
売上高合計	45,847	48,000
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	37,007	38,959
兼業事業売上原価	283	268
売上原価合計	37,291	39,228
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	8,495	8,716
兼業事業総利益	60	54
売上総利益合計	8,556	8,771
販売費及び一般管理費	4,766	5,072
営業利益	3,790	3,698
<b>営業外収益</b>		
受取利息	20	19
受取配当金	70	47
受取保険金	1	57
受取賃貸料	83	77
為替差益	61	—
持分法による投資利益	—	242
その他	42	50
営業外収益合計	280	496
<b>営業外費用</b>		
支払利息	7	15
支払手数料	4	4
支払保証料	33	21
賃貸収入原価	60	37
為替差損	—	63
その他	13	60
営業外費用合計	119	205
経常利益	3,951	3,990
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	18	6
特別利益合計	18	6
<b>特別損失</b>		
固定資産除売却損	0	8
事務所移転費用	9	—
退職特別加算金	—	2
特別損失合計	9	10
税金等調整前四半期純利益	3,959	3,986
法人税、住民税及び事業税	1,201	1,021
法人税等調整額	23	143
法人税等合計	1,224	1,164
四半期純利益	2,734	2,821
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△14
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,734	2,835

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,734	2,821
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114	△89
為替換算調整勘定	130	△54
退職給付に係る調整額	56	0
その他の包括利益合計	301	△144
四半期包括利益	3,036	2,677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,036	2,689
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△12



（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,959	3,986
減価償却費	809	817
固定資産除売却損	0	8
持分法による投資損益（△は益）	—	△242
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△20	0
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	△5	13
工事損失引当金の増減額（△は減少）	24	△14
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△112	△146
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	7	8
受取利息及び受取配当金	△90	△67
支払利息	7	15
手形売却損	1	1
売上債権の増減額（△は増加）	3,115	2,146
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△1,501	△1,250
たな卸資産の増減額（△は増加）	16	257
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,711	△1,705
未成工事受入金の増減額（△は減少）	1,210	1,089
その他	△1,263	△119
小計	3,448	4,798
利息及び配当金の受取額	90	67
利息の支払額	△7	△15
手形売却に伴う支払額	△1	△1
法人税等の支払額	△1,107	△1,827
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,422	3,021
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△2,000	△1,000
有価証券の償還による収入	2,000	4,300
有形固定資産の取得による支出	△615	△2,634
有形固定資産の売却による収入	200	6
無形固定資産の取得による支出	△53	△62
投資有価証券の取得による支出	△9	△9
関係会社株式の取得による支出	—	△3,835
関係会社貸付金の回収による収入	2	2
長期貸付けによる支出	△5	—
投資不動産の取得による支出	△1	△427
その他	△107	95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△590	△3,564
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△299	△336
長期借入金の返済による支出	△7	△92
リース債務の返済による支出	△24	△10
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,729	△1,966
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,060	△2,405
現金及び現金同等物に係る換算差額	90	△37
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△138	△2,986
現金及び現金同等物の期首残高	20,677	21,992
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	792	3
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,330	19,010

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。